

第54回多摩細胞診研究会

症例2 子宮体部

災害医療センター 佐久間 悠輔

【年齢】 50歳代

【性別】 女性

【検体】 子宮体部擦過

【既往歴】 なし

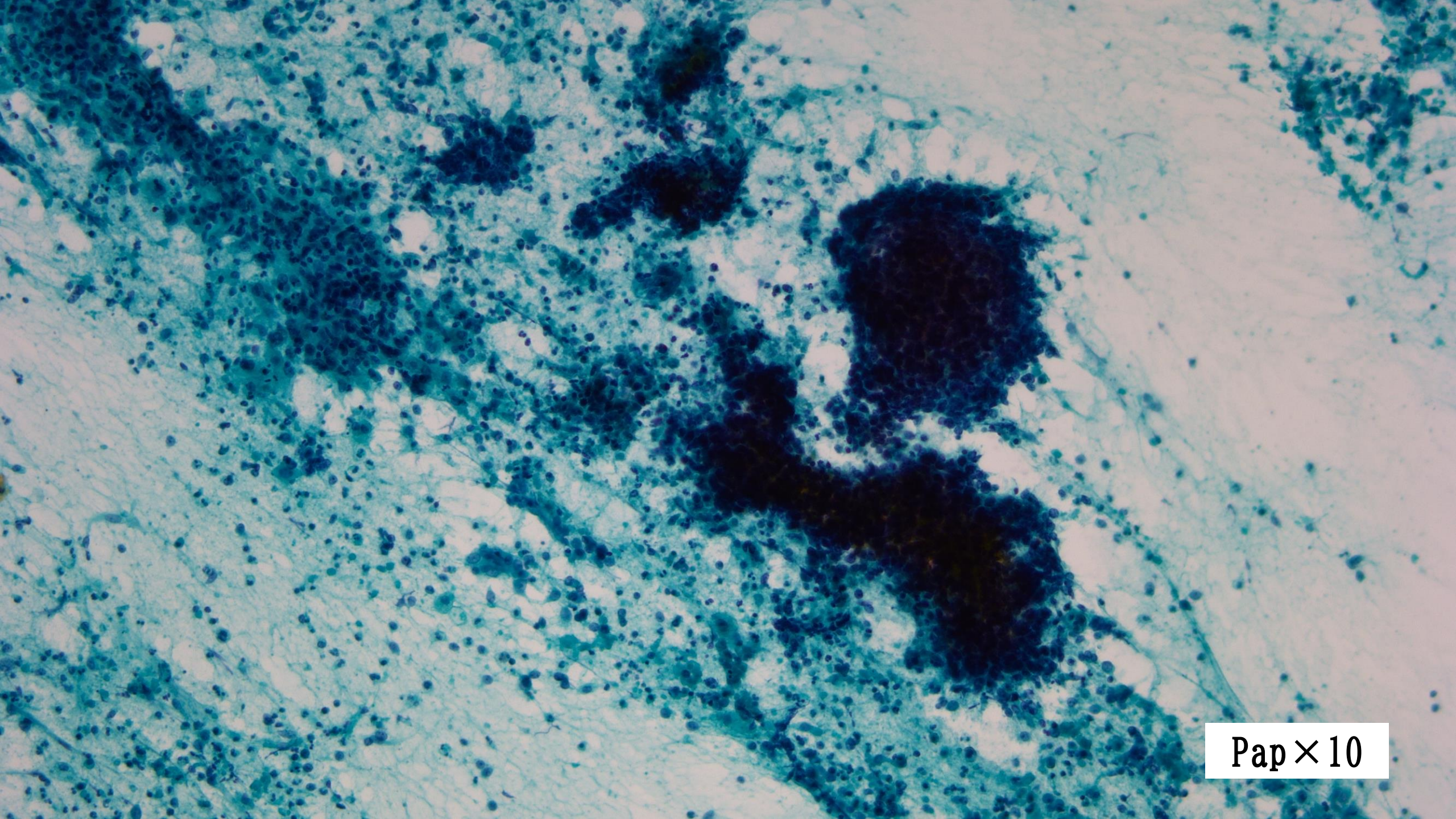
【経過】

多量出血と継続的な腹痛を主訴に前医受診。

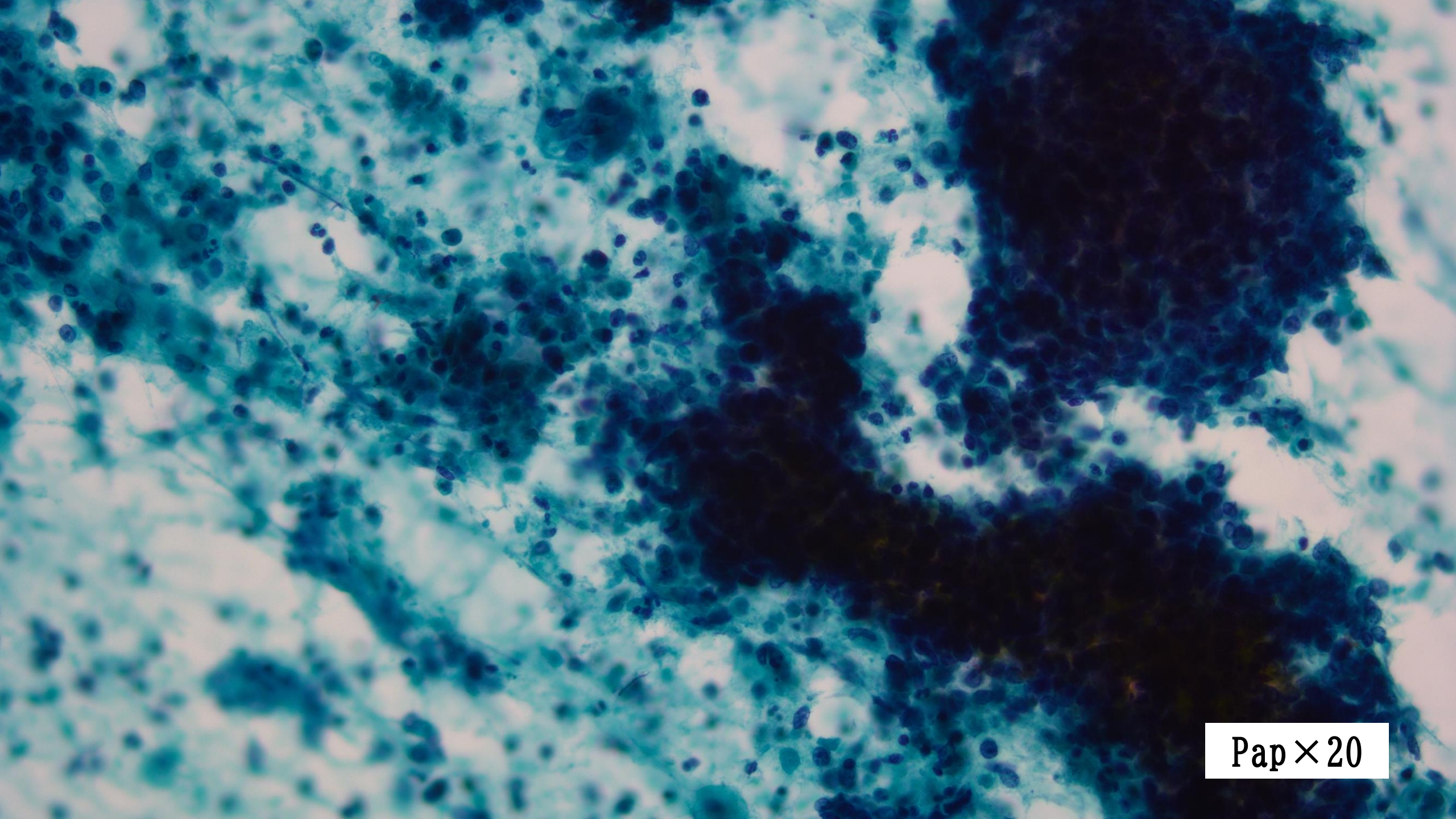
MRIで平滑筋肉腫が疑われ当院紹介受診となった。

来院時CTで子宮体部に10cm大の腫瘍が認められ、
精査目的で子宮体部擦過細胞診と組織生検を施行。

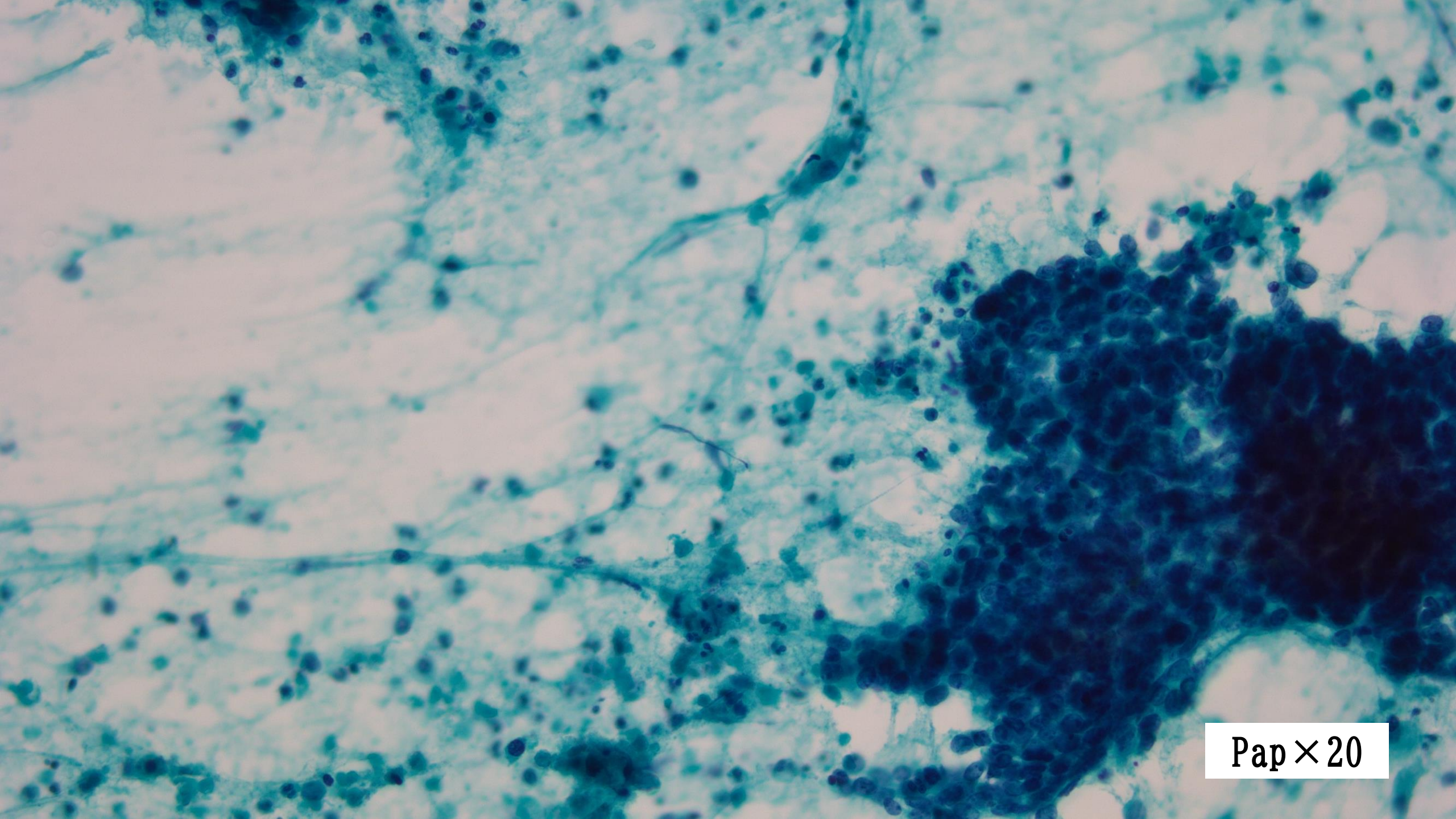
Pap × 1



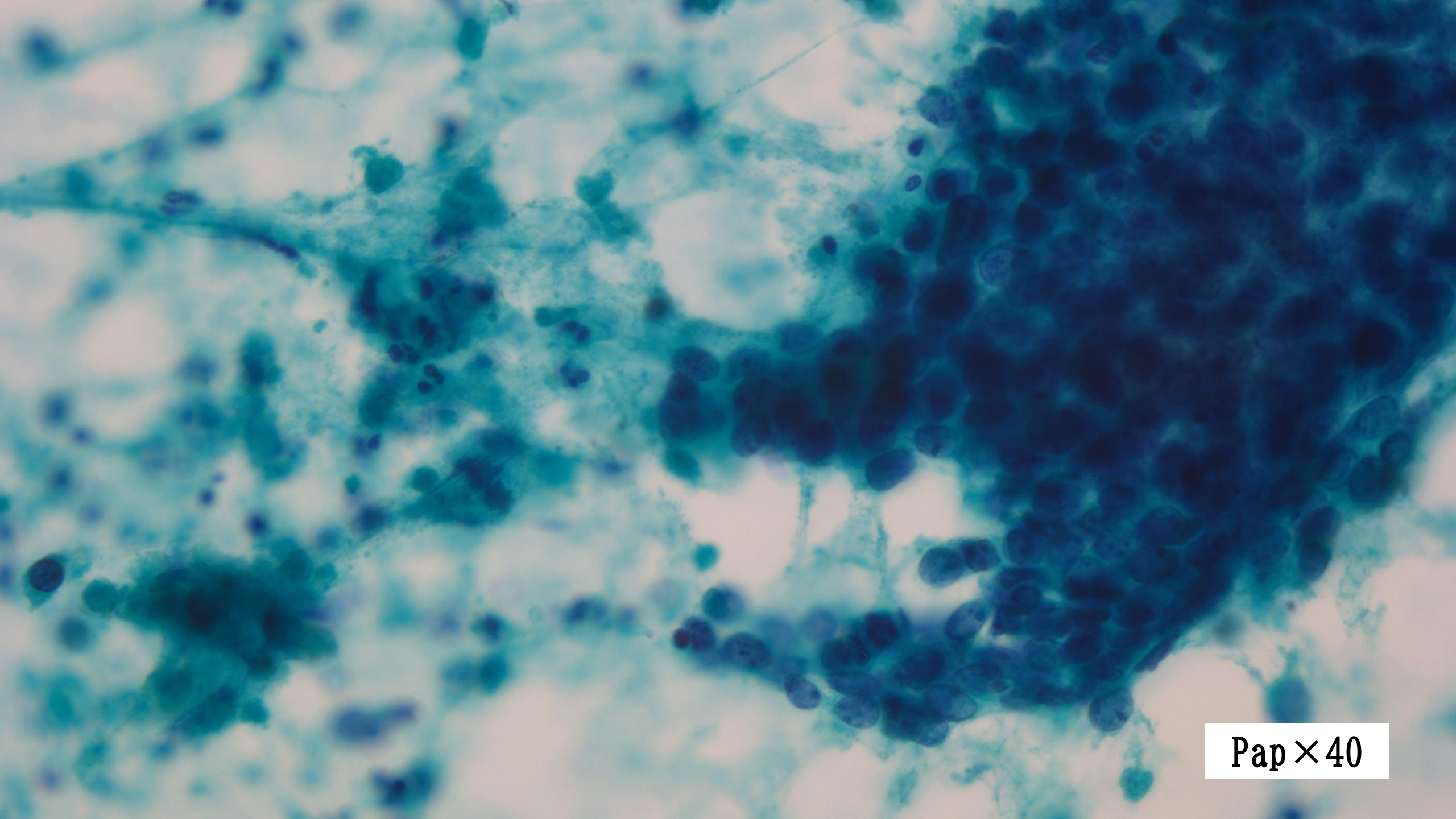
Pap × 10



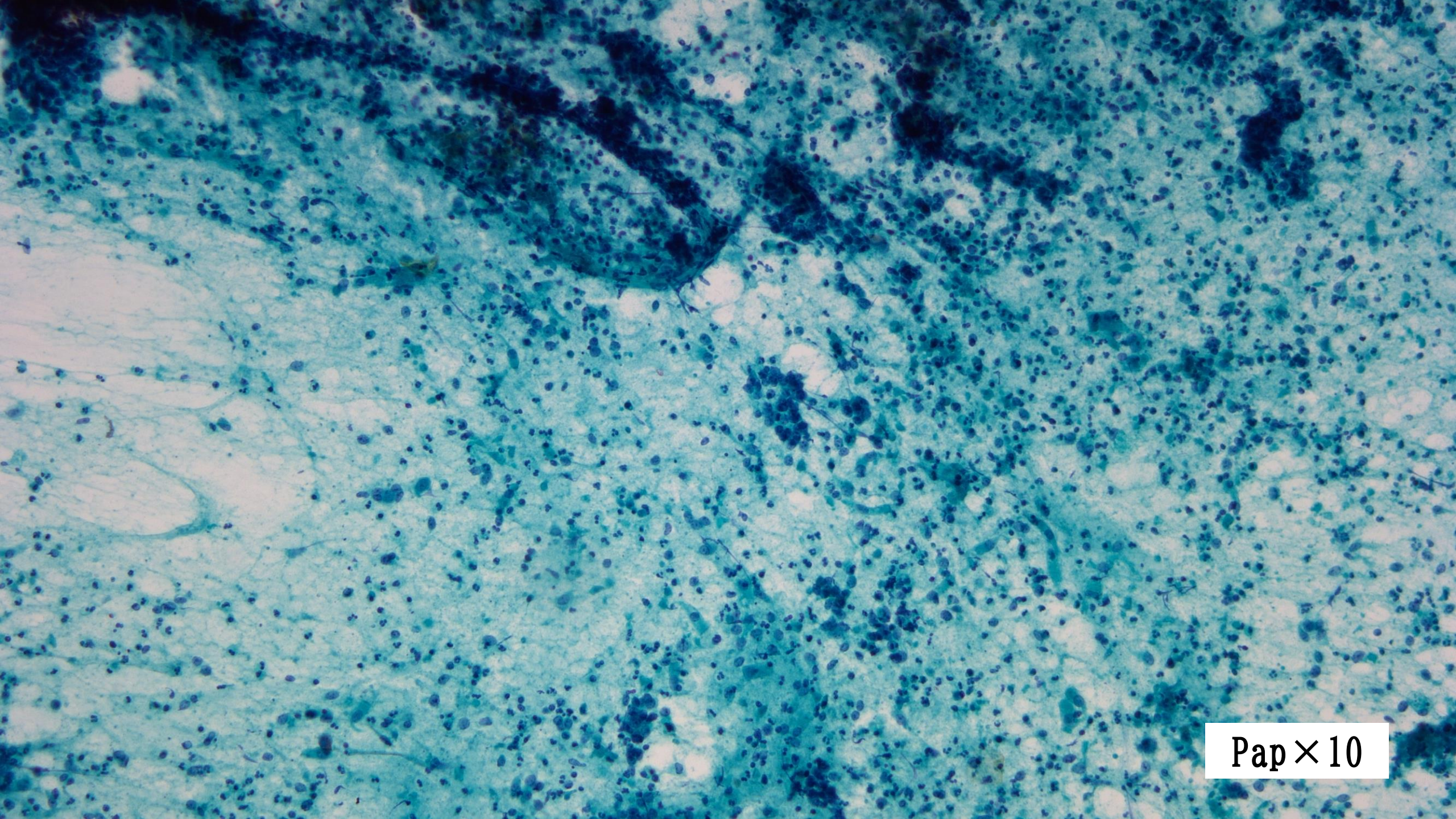
Pap × 20



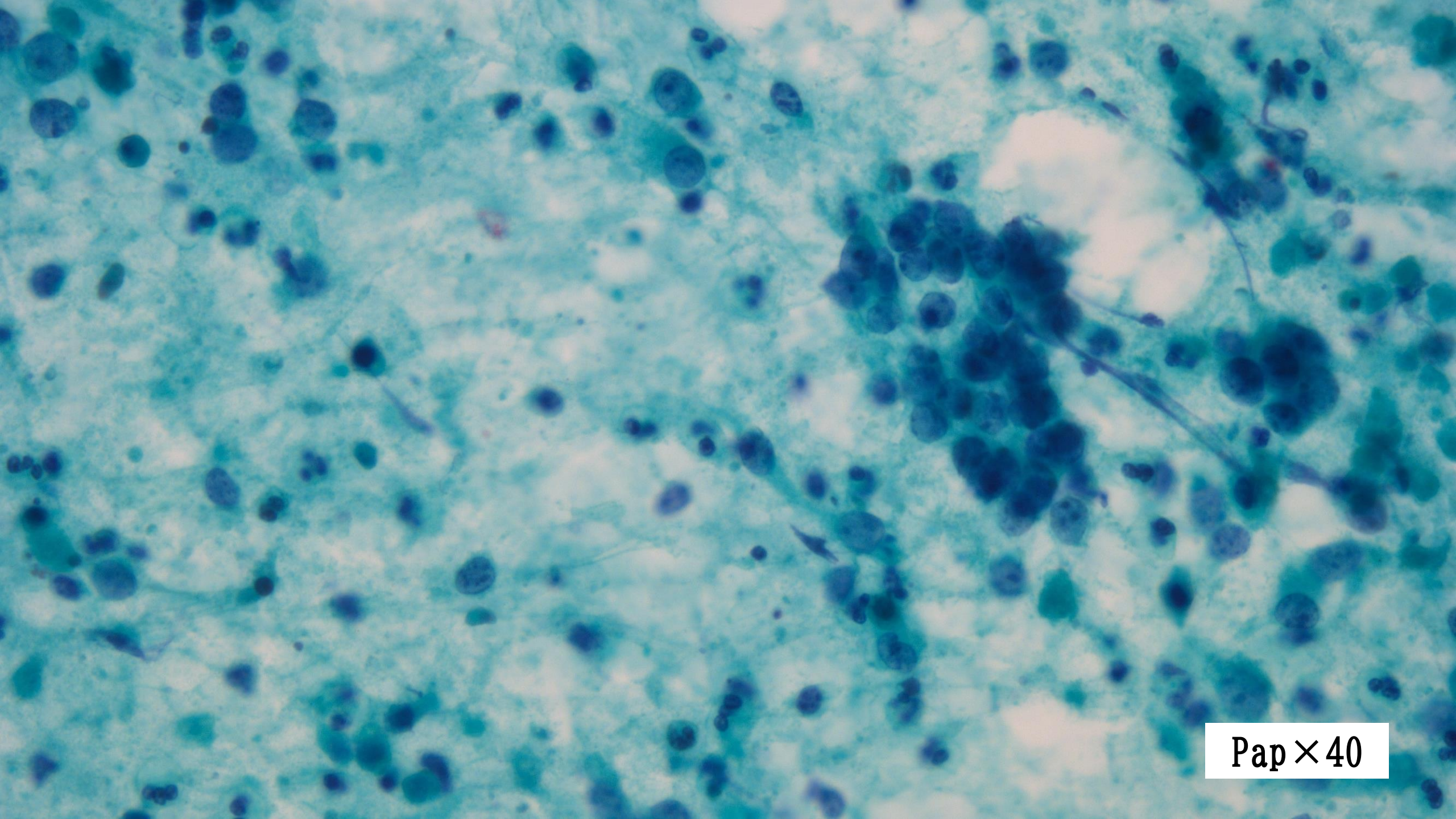
Pap × 20



Pap × 40



Pap × 10



Pap × 40